



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：宮川 朱美

新年のご挨拶

一般社団法人香川県臨床検査技師会会長 宮川 朱美

謹んで新春のお慶びを申し上げます。会員の皆様、そして関係諸団体の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より本会の活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、本会は「創立70周年・法人設立40周年記念式典」を挙行いたしました。昭和28年、わずか27名の志から始まった本会が、今日では約700名を擁する組織へと成長し、この大きな節目を皆様と共に祝うことができましたのは、偏に関係各位のご指導と、先達の皆様が築き上げられたたゆまぬ努力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。併せて発刊いたしました記念誌が、本会の歩みを振り返り、次代を担う若手会員への確かな橋渡しとなれば幸いです。

現在、私たち臨床検査技師を取り巻く環境は、まさに大きな転換期にあります。パンデミック対応で得た教訓に加え、医療法改正に伴うタスク・シフト／シェアの推進により、現場に求められる役割はより高度かつ多角化しています。人口減少や少子高齢化が加速する社会において、精度の高い検査データを提供し、疾病の診断や治療を支える私たちの責務は、ますます重要性を増しております。本年度も、会員の知識・技術向上を図る研修会の充実はもとより、外部精度管理調査などの委託事業を通じ、県内における検査の質の担保に努めてまいります。

さて、本年は昨年より準備を進めてきた災害時の応援協力体制の構築を一層加速させます。能登半島地震から2年を迎ましたが、今なお全国各地で地震が相次いでおり、本県においても災害への備えは急務です。本会では今年、香川県と「災害時応援協定」を締結する予定です。避難所生活における健康支援という、臨床検査技師だからこそ果たせる役割を明確にすべく、先日参加した「避難所運営ゲーム（HUG）」等の知見も活かし、実効性の高い体制検討を進めてまいります。会員の皆様には、多大なるお力添えをお願いする場面もあろうかと存じますが、何卒ご協力ををお願い申し上げます。

さらに、令和9年度に開催される「中四国支部医学検査学会」の準備も本格始動いたします。令和9年11月13日・14日、サンポートホール高松を会場に、近隣にオープンした「あなぶきアリーナ香川」とともに、活気あふれる香川の魅力を発信できる学会を目指して計画を進めてまいります。

70年の歴史を胸に刻みつつ、絶えず変化する社会のニーズに対し、柔軟な思考と確かな行動力を持って未来へと歩みを進めてまいります。本年が皆様にとって、希望に満ちた輝かしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



香川県地域包括ケアシステム学会 第8回学術集会に参加して

三豊総合病院中央検査部 虫本 一平

令和7年12月14日（日）、香川県地域包括ケアシステム学会 第8回学術集会が開催されました。本学術集会のテーマは「『Kagawaをつむぐ』～地域包括ケアとリハビリテーションの未来～」であり、地域に根ざした包括的ケアの在り方について、多角的な視点から活発な議論が行われました。

当日は、一般演題18題の発表に加え、基調講演が行われました。基調講演では、長崎リハビリテーション病院在宅リハビリテーションセンター ぎんやセンター長 松坂 誠應先生より、地域包括ケアにおけるリハビリテーションの役割や、今後の地域づくりの方向性についてご講演いただきました。在宅医療・介護の現場における多職種連携の重要性が、具体的な実践例を交えて示され、今後の地域包括ケアを考える上で示唆に富んだ内容でした。

また、シンポジウムでは同テーマのもと、4名のシンポジストによる活発な意見交換が行われ、地域包括ケアを支える多職種それぞれの立場や課題、今後の展望について理解を深める機会となりました。全体を通してリハビリテーションを中心とした内容ではありましたが、地域包括ケアシステムにおいては多職種が連携し、それぞれの専門性を活かすことの重要性が改めて共有されました。

なお、本学術集会では、臨床検査技師として一般演題での発表を行い、地域住民を対象とした健康啓発活動の取り組みについて報告しました。リハビリテーション分野を中心とした学会において発表することで、臨床検査技師の役割や、予防・健康管理の視点から地域包括ケアに関わる意義を他職種に伝える貴重な機会となりました。

今回の学術集会を通じて、臨床検査技師が地域包括ケアシステムの中で果たす役割について改めて考える機会となりました。今後も、このような多職種が集う学会や活動の場を通じて、臨床検査技師の専門性を発信し、地域医療への貢献を続けていくことが重要であると感じました。



令和 7 年度 香川県精度管理研修会のご案内

令和 7 年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、御出席下さいます様ご案内申し上げます。

日 時：令和 8 年 3 月 1 日（日）13:00～17:00（受付 12:30 より）

会 場：県庁ホール

香川県高松市番町 4-1-10 香川県庁舎東館 2F

TEL：087-831-1111

内 容：令和 7 年度 香川県外部精度管理調査の報告

| | | | |
|-----------|-------------|---------------|-------------|
| 予 定：開会 | 13:00～13:10 | 5. 輸血検査部門 | 15:10～15:30 |
| 1. 総括 | 13:10～13:30 | 6. 一般検査部門 | 15:30～15:50 |
| 2. 臨床化学部門 | 13:30～14:10 | 7. 微生物検査部門 | 15:50～16:10 |
| 3. 免疫検査部門 | 14:10～14:30 | 8. 生理検査部門 | 16:10～16:30 |
| 4. 血液検査部門 | 14:30～14:50 | 9. 病理・細胞診検査部門 | 16:30～16:50 |
| 休憩 約 20 分 | | 閉会 | 16:50～ |

※当日の都合により変更になる場合があります。

連絡先：長町 健一（高松赤十字病院 検査部）

〒 760-0017 香川県高松市番町 4 丁目 1 番 3 号

TEL：087-831-7101 FAX：087-834-7809

E-mail : kensa@takamatsu.jrc.or.jp

駐車場：番町地下駐車場（認証機で認証すれば 1 時間無料）。駐車券を会場までご持参ください。

備 考：香川県より事前申し込み通知があります。

昨年と同様に県庁ホールで開催します。

第 49 回 香川県医学検査学会のご案内、 および一般演題募集のお知らせ

この度、下記日程にて「第 49 回 香川県医学検査学会」を開催いたします。

つきましては、一般演題の登録受付を開始いたしましたのでお知らせいたします。

多くの皆様からの演題応募をお願い申し上げます。

会 期：2026 年 4 月 19 日（日）

会 場：香川県立保健医療大学 大講義室（現地開催のみ）

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたします。

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名） ⑤連絡先の電話番号
⑥演題名 ⑦発表内容の部門 ⑧E-Mail アドレス

演題締切：2026 年 2 月 10 日（火）【延長後】

抄録締切：2026 年 2 月 24 日（火）【延長後】

※演題及び抄録の締切を延長しております。

発表形式：口演 7 分、質疑 3 分

抄 録：A4 用紙 1 ページ程度

申 込 先：屋島総合病院 香西 宣秀

TEL：087-841-9141, E-Mail : nobuhide@dream.com

《研修会のご案内》

① 2025 年度 第 2 回 生理検査研究班 研修会

連絡責任者：岡本 哲也（☎ 087-898-5111）

日 時：令和 8 年 2 月 18 日（水）18:30～19:30（受付 18:00～18:30）

場 所：Web meeting (Teams)

内 容：テーマ「基礎から学ぶ脳波検査」

講演（質疑含む） 九州大学病院 検査部 酒田 あゆみ 先生

申し込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。当日参加も可能です。

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る）

参加費：200 円

生涯教育研修：専門 20 点

備 考：研修会当日は日臨技会員証をお持ちください。

② 令和 7 年度 日臨技中四国支部研修会「病理細胞部門研修会」

連絡責任者：筒井 真人（☎ 087-831-7101 内線 2331）

日 時：令和 8 年 2 月 21 日（土）13:00～16:00

場 所：Web 研修会 (Live 配信)

内 容：テーマ「病理・細胞診の基本をアップデート」

12:30～ 入室開始

13:00～ 14:00

講演 1 『固定・プロセッシングの基礎とポイント』

講師：サクラファインテックジャパン株式会社 営業支援部

アプリケーショングループ 久保川 一江 先生

14:00～15:00

講演 2 『臨床現場から見るがん遺伝子検査の現状と検体品質管理の重要性』

講師：岡山大学病院 医療技術部 検査部門 遺伝子・ゲノム融合検査室

主任臨床検査技師／臨床講師 井上 博文 先生

15:00～15:10 休憩

15:10～16:30

講演 3 『内膜細胞診 update 液状化細胞診を考える』

講師：愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科 教授 則松 良明 先生

定 員：200 名

受講料：1,500 円

申込期間：2026 年 1 月 21 日（水）～2 月 13 日（金）

申込方法：日臨技ホームページ研修会事前登録より申し込みをお願いいたします。

1. 日臨技ホームページ→会員専用ページにログインする。
2. 参加申請の「事前参加申込」より事前登録をする。
3. 必須事項に漏れがないように入力し、保存して閉じる。
4. クレジットカード決済の案内が表示される。
5. そのまま案内に従い、決済を完了させる。
6. 後日、登録したメールアドレスに受付完了、決済完了のメールが届く。

※登録申請後、1 週間経っても受付完了メールが届かない際は事務局までお問い合わせください。

参加方法：開催日前日までに、ご登録いただいたメールアドレスに「ログイン情報」等を記載した招待メールをお送りいたします。

生涯教育履修点数：専門 20 点

認定病理検査技師単位点数：A-10 点、B-10 点（申請中）

研修会事務局：〒 693-8555 島根県出雲市姫原 4 丁目 1 番地 1

島根県立中央病院 病理検査室 片寄 充男

Tel : 0853-30-6363

Email : kitty_white_320@yahoo.co.jp

・編集後記・

明けましておめでとうございます。昨年は世相を表す一文字に「熊」が選ばれるなど熊による被害が多い暗い年でした。しかし暗いことが良い時もあります。暗い夜には夜空を見上げてみませんか。年末年始にかけて「しぶんぎ座流星群」が見ごろを迎えるました。「四分儀（しぶんぎ）」とは 18 世紀に作られた天



(四分儀)

体観測器具のことです。「しぶんぎ座」は、1928 年に現在の 88 星座を定めた際に、正式な星座として採用されなかったため現在は存在しない「幻の星座」です。しかしながら星座のあった場所（うしかい座とりゅう座の境界付近）から流星が流れるため、「しぶんぎ座流星群」の名前だけは残っています。今年も多くの天体ショーが見られますので、ぜひ夜空を見上げて一息ついてみてはどうですか。

香川県立保健医療大学 太田 安彦

～香臨技 求人情報～

現在、高松紺屋町クリニック、香川大学医学部附属病院 医療技術部検査部門、高松ささき内科ハートクリニック、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

※瀧宮総合病院の求人につきましては、病院ホームページ、または検査部武下技師長までお問い合わせください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先：虫本 一平まで Eメール : m-kensa@mitoyo-hosp.jp
*香臨技ホームページ「会員専用」（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 366 号

令和 8 年 1 月発行

【発行所】 一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡 2695-13 事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 篠原由美子 藤村 一成 太田 安彦

【編集委員】 虫本 一平 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ